

(様式1)

平成29年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 114	提案機関名 (一社)神奈川県園芸協会(県花き園芸組合連合会)
要望問題名 ハボタンやオステオスペルマム等の鉢物品目に対する矮化剤の上手な使い方について	
要望問題の内容 【背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等)】 矮化剤は良品生産を左右する重要な薬剤であり、各品種の特性や栽培環境等に応じて、生産者が処理方法を調節しているが、近年、温暖化等の気候変動も影響してか、上手くコントロールできず立ち上がってしまうことがあるため、より効果的な使用方法について検討をお願いしたい。併せて、矮化剤の種類による効果の違いについても試験をお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産技術部果樹花き研究課
対応区分	①実施 ②実施中 <input checked="" type="checkbox"/> ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合)			
対応の内容等 矮化剤の使用につきましては、薬剤として対象植物の生長抑制に効果があるかという点の他、植物の生育ステージや環境を考慮しながら適切に使用する必要があります。このため、今回、現地での使用方法等を調査した上で、課題化を検討します。			
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			